

# 「情報」関連の授業公開キャラバン

## 第10回公開授業

主催 [大阪府私学教育情報化研究会](#)  
後援 [大阪府私立中学校高等学校連合会](#)  
大阪府

### 9月12日(木)当日の場所と予定

授業者： 津田 明・大野 高士(情報科担当教諭)、熊谷 紀子(情報科担当助手)

場所 小ホール(本部棟3F)

当日 機器設定 1,2限目

受け付け 1:00

公開授業 1:25

情報教室・情報準備室体験・見学・質問会

検討会 3:25

閉会 4:50

懇親会 5:10より

### 授業の予定

#### (1) 当日までの授業の概略のプレゼンテーション

高2選択授業(木56限のグループ)

\*高1では1単位の「情報」(学校設定・必修)を既習

6月6日(サンプル作成・Power Point 基礎技術)

6月13日(グループ分け・課題の選択)

6月20日(作成開始・グループの課題に沿った材料・情報収集)

6月27日(Power Point で個人のまとめ)

9月5日(グループでプレゼンテーションをまとめ・準備)

以上 2時間×5回

#### (2) 生徒発表

1班~10班

#### (3) 評価アンケート(生徒・先生・ゲスト)

別紙

## 授業の目標

生徒の日常からは離れている課題もあるが、10個ぐらいの課題から選択してもらおう。ただし、これ以外でもよいが教師に相談する。

仕上げでグループごとの Power Point によるプレゼンテーションを実施、生徒どうしと教師が評価しあう。

- (1) オーストラリア修学旅行(訪問都市を中心に)(自然・歴史・文化を中心に)
- (2) 安全(テロ・戦争)
- (3) 安全(食品・・・雪印事件・添加物・BSE, 環境)
- (4) 安全(池田小学事件・学校の安全)
- (5) 羽衣学園全体のクラブ活動(特定クラブではない)
- (6) 学校紹介(授業・施設・安全・その他)
- (7) 子供や老人をとりまく環境と健康・安全
- (8) 福祉・ボランティア
- (9) インターネットに関連した犯罪
- (10) その他(スポーツ・芸能は避ける)

結果として各班の取り組みは以下の通りです。

班	タイトル	班員
1班	テロ	E 妹尾・古谷、F 岩田・小川
2班	学校紹介	F 豎・中尾・前田・宮崎
3班	安全(食品・添加物)	F 八木、E 北野・白木
4班	オーストラリア	E 岡村、D 八木・畑谷・永橋
5班	盲導犬	C 森本・益岡・古家・畠中
6班	インターネット	B 河野・佐武・新谷・谷阪
7班	オーストラリア	B 辻林・仲谷・畑中、C 清水
8班	クラブ紹介	B 川崎・北西、C 武政・辻林
9班	オーストラリア	A 高祖・小谷・谷脇・川崎
10班	池田小学校事件	A 石原・岩崎・近江・笠井

# 単元プラン

作成者氏名	津田 明
学習実践タイプ	<input type="checkbox"/> 教科型 <input type="checkbox"/> クロスカリキュラム型 <input type="checkbox"/> 総合的学習型
単元タイトル	Power Point による テーマ別(選択)グループ発表
総時間	12時間
学校種別・学年	小・中・ <input checked="" type="checkbox"/> 高・養護 学校 年
学習のテーマ	課題をある範囲で自由に選択し、自分の意見や考えを発表する
単元の教科	情報
単元の概要	Power Point の基本的技術 一斉授業で一本のプレゼンテーション作成 10以上の課題から選択(環境、安全、学校紹介、クラブ紹介 etc.) 内容第一として、技術的なものは補助的に指導 グループは4人を単位とする。 各自がそれぞれグループのテーマに沿って制作(各自1作品) グループのまとめ、削除、追加、説明の下書き 機器の使用方法
学習目標	単元目標(児童・生徒につけさせたい力) 漠然としている目標から課題を見つけ出す Power Point の基礎技術の習得。 個人のデータをグループにまとめる作業(追加、削除)を通したコミュニケーション能力。 プレゼンテーション機器を扱う技術。
	学習課題(児童・生徒に設定させたい課題) グループの各課題 (1)オーストラリア修学旅行(訪問都市を中心に)(自然・歴史・文化を中心に) (2)安全(テロ・戦争) (3)安全(食品・・・雪印事件・添加物・BSE, 環境) (4)安全(池田小学事件・学校の安全) (5)羽衣学園全体のクラブ活動(特定クラブではない) (6)学校紹介(授業・施設・安全・その他) (7)子供や老人をとりまく環境と健康・安全 (8)福祉・ボランティア (9)インターネットに関連した犯罪 (10)その他(スポーツ・芸能は避ける)

学習段階	生徒の学習活動	教師の活動・使用ツール
第3日 作成開始 班の 課題に 沿った 材料と 情報の 収集  [ 2 / 12 時間]	ファイルサーバーの各班のフォルダから 各自のファイルを開く 作業開始 「集めた情報で使えるものは プリントして下さい。 コピーは著作権に違反します。 写真などは自分で作成したイラストや絵に 置き換えて下さい。 文章は自分で考えて、自分の言葉で書いて 下さい。 学校紹介やクラブの紹介をするグループは デジカメ貸し出します。 本校のホームページを見てください。 パンフレットもあります。」	本校ホームページの紹介 本校の入学案内パンフレット デジカメ スキャナ 著作権ビデオ(時間があれば) マイク ペイントの使い方・PP への貼り付け

学習段階	生徒の学習活動	教師の活動・使用ツール
第4日 個人の 作品の まとめ  [ 2 / 12 時間]	Power Point で個人のまとめ イラスト・絵の仕上げ アニメーション設定 録音の仕方 スライドショーの実行と確認	マイク 録音のデータは各班のフォルダへ ペイント 個人指導 個人の作品のデータ量がグループに 決定的に影響する 技術よりはデータ

学習段階	生徒の学習活動	教師の活動・使用ツール
第5日 班として まとめる  [2/12 時間]	ファイルの挿入でまとめるか リンクで各自のファイルに跳ぶか であるが、後者の場合は標準のファイルを 製作者の名前と製作日 発表者の当日の説明・順序等を Word に スライドショー形式 機器の操作を学ぶ Q & A の準備？	予行・準備 機器の操作と点検

学習段階	生徒の学習活動	教師の活動・使用ツール
第6日 発表と 評価  [ 2/12 時間]	発表は班ごと スライドショー形式 感想 自己評価と評価	自己評価シート 評価シート 会場準備等

学習段階	生徒の学習活動	教師の活動・使用ツール
第1日 PPの 導入と サンプル の作成  [2 /12 時間]	生徒は先生の真似をしながらサンプルを作成 Power Point 基礎技術としては 新規作成 タイトル 個人名 標準スライドより 箇条書き 組織図 白紙 アニメーション 動作 音 ペイントからの貼り付け 順序の変更 背景	教師が作成した サンプル 各自のフロッピーディスクに 第1日のデータを保存する

学習段階	生徒の学習活動	教師の活動・使用ツール
第2日 班分け 課題の選択  [2 /12 時間]	4人×10班に分ける(席順) まず各グループ(班)の 課題を決める 「デジカメを貸します。 写真はスキャナで読み込めます。 しかし、インターネットの画像や絵・文章を コピーしてはいけません。 インターネットの情報はプリントして 自分の作品や考えに生かすように。 グループで作る前に各自の作品を 完成すること。」  とりあえず Power Point 新規作成 各班のフォルダに保存までは進む サッカーとか芸能などは省く	曜日ごとのフォルダ 火曜日56限、木曜56限(今回の発表) 各班ごとのフォルダ 1班～10班 課題を書いたプリント 課題の選択について、サッカー、芸能、アニメ 等々を避ける理由を納得してもらう 時間がかかるだろう 課題がいくつかの班で重なる場合は調整する フォルダの指定とファイル名のつけ方 班のメンバー間でファイル名が重ならない 各自の作品は班の課題に沿ったもの

## 評価シート

各項目を3段階で評価する。(3...良い, 2...普通, 1...悪い)

班	タイトル	構成・シナリオ	デザイン・アニメーション	発表者の説明	コメント
1班	テ　　口				
2班	学　校　紹　介				
3班	安全(食品・添加物)				
4班	オーストラリア				
5班	盲　導　犬				
6班	インターネット				
7班	オーストラリア				
8班	ク　ラ　ブ　紹　介				
9班	オーストラリア				
10班	池田小学校事件				

# 自己評価シート

各項目を3段階で評価する。(3...良い, 2...普通, 1...悪い)

班	タイトル	構成・シナリオ	デザイン・アニメーション	発表者の説明	コメント
班					

感想

組 番[氏名]

---